

《無断轉載禁止》

対象疾患	レジメン名称	コース期間	総コース数	適応	嘔吐 リスク	根拠
胃がん	RAM+TAS102	28日間	規定なし	<input checked="" type="checkbox"/> 進行/再発 <input type="checkbox"/> 術後補助化学療法 <input type="checkbox"/> 術前補助化学療法 <input type="checkbox"/> 放射線併用化学療法 <input type="checkbox"/> その他	中	Lancet. 2021 Jan 25;doi:10.10016/S2468-1253(20)30396-4

<注意事項/備考>	
✓	RAM：0.2または0.22 μ mのインラインフィルターを用いて投与
✓	RAM：全量250mLに調製し、60分かけて投与（投与速度は25mg/minを超えない）
✓	RAM：尿蛋白2+ → 定量検査を / 血圧上昇（高血圧）に注意（自宅での定期的な測定・記録を）
✓	TAS-102投与量：BSA<1.07m ² ：70mg/day、1.07≤BSA<1.23m ² ：80mg/day、1.23≤BSA<1.38m ² ：90mg/day、1.38≤BSA<1.53m ² ：100mg/day、
✓	1.53≤BSA<1.69m ² ：110mg/day、1.69≤BSA<1.84m ² ：120mg/day、1.84≤BSA<1.99m ² ：130mg、1.99≤BSA<2.15m ² ：140mg/day、2.15m ² ≥BSA：150mg/day
✓	TAS102：減量時は10mg/日ずつ。最低投与量は30mg/日。50mg/日で投与するときは朝食後20mg、夕食後30mgで投与

✓ TAS102：空腹時投与でF T DのCma x上昇